

[様式 9-1]

福祉サービス等第三者評価結果

総合評価

受診施設名	なごみこども園	施設種別	幼保連携型認定こども園 (旧体系: 保育所)
評価機関名	一般社団法人 京都府保育協会		

令和 2 年 3 月 5 日

総評	<p>なごみこども園は木津川市東部の新興住宅街に10年前に開設された、認定こども園になって3年目の園です。明るくゆったりとした温もりの感じられる園舎に270名の子どもたちが伸び伸びと過ごしています。</p> <p>開設以来、「子ども達がしっかりと“こころ”の中に蓄え」を持ち、家族が「子どもの成長する姿」をとらえ喜びを感じることを願いとして保育に取り組んでいます。</p> <p>「自分で気づき、考え、やってみる」という「自由選択遊び」の環境が整備され、自発・協調・社会性を培う多彩な「設定保育」も実践されています。それらは、綿密に作成された保育の全体的な計画やアクトブック（保育マニュアル）によって共通理解され保育実践につなげられています。</p> <p>一時預かり事業や放課後児童健全育成事業、園の夏まつりなどを地域に開放して取り組むなどし、新興住宅地域での子育て環境の充実・活性化に貢献しています。</p>
特に良かった点(※)	<p>正規職員が育児休暇を経て職場復帰をする際に、子育てと仕事が両立しやすい制度を取り入れています。この制度では、勤務時間の短縮やシフト勤務から外れて固定勤務時間が可能で、この制度により働き方が柔軟になり、今後の見通しが持て離職者の減少に繋がっています。</p> <p>綿密に作成された「アクトブック（保育マニュアル）」によって全職員への共通理解が図られています。</p> <p>園児の発達記録システムを活用し、蓄積されたデータに基づいて保育を実践しています。保護者の声や、職員の振り返りなども記録に蓄積して残され、保育についての相談もしやすい環境にあります。</p>
特に改善が望まれる点(※)	<p>中・長期計画や事業計画について、地域の状況等も踏まえた施設独自の計画を職員全体で策定されるようになると更に良くなるでしょう。</p> <p>個人情報保護規程や不審者侵入時対応マニュアルなど規程等の整備はされていますが、実際に事が起こった時のことをより想定した準備や訓練をされるとなお良いでしょう。</p> <p>子どもの健康管理が適切に行われています。その結果を振り返り保育の内容に反映させていかれるとなお良いでしょう。</p>

※それぞれ内容を3点程度に絞って掲載しています。評価項目毎のコメントは「評価結果対比シート」の「自由記述欄」に記載しています。

京都府福祉サービス等第三者評価事業

[様式9-2]

【保育所版】

評価結果対比シート

(注)判断基準「a b c」について

【平成28年度以前の基準とは異なるため、当評価結果との対比はできませんのでご留意下さい】

(a)は質の向上を目指す際の目安となる状態、(b)は多くの施設・事業所の状態、(c)はb以上の取り組みとなることを期待する状態、に改定されました。改訂後の評価基準に基づいた評価では(b)が一般的な取り組み水準となり、従前に比べて(b)の対象範囲が広がります。また、改正前に(a)であった評価項目が改正後の再受診で(a)を得られなくなる可能性もあります。

受診施設名	幼保連携型認定こども園なごみこども園
施設種別	幼保連携型認定こども園
評価機関名	一般社団法人 京都府保育協会
訪問調査日	令和2年3月5日

I 福祉サービスの基本方針と組織

評価分類	評価項目	通番	評価細目			評価結果	
			自己評価	第三者評価			
I-1 理念・基本方針	I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	1	①	理念、基本方針が明文化され周知が図られている。		a	a

[自由記述欄]

- 開園から10年、「大切にしたい子どもたちの育ち」を共有し「子どもたちが育ち・育つ中でのなごみとなりたい」という願いを、理念・基本方針に明文化し周知が図られています。特に、綿密に作成されたアクトブック（保育マニュアル）によって全職員への共通理解を図っています。また、園のしおり、パンフレット、ホームページにも記載し保護者への理解も図っています。

評価分類	評価項目	通番	評価細目			評価結果	
			自己評価	第三者評価			
I-2 経営状況の把握	I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	2	①	事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。		b	b
		3	②	経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。		b	b

[自由記述欄]

- 園を取り巻く地域環境について、把握・分析されており地域の状況を踏まえ方向性をもって取り組んでいます。

評価分類	評価項目	通番	評価細目			評価結果	
			自己評価	第三者評価			
I-3 事業計画の策定	I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	4	①	中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。		b	b
		5	②	中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。		b	b
	I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。	6	①	事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。		b	b
		7	②	事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。		b	b

[自由記述欄]

- 法人としての中・長期計画はありますが、施設として地域の実状等を反映した計画を職員が一体となって策定すると更に良いでしょう。

評価分類	評価項目	通番	評価細目			評価結果	
			自己評価	第三者評価			
I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組	I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	8	①	保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。		b	b
		9	②	評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。		b	b

[自由記述欄]

- 全ての職員が一つになって「保育の質」の向上に向けて取り組んでいます。職員がキャリアアップ研修などの研修に積極的に参加し、他園の保育者と交流することで、園の課題や園の良い点への気づきが増え、改善に繋げています。

II 組織の運営管理

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果		
			自己評価	第三者評価	自己評価	第三者評価	
II-1 管理者の責任とリーダーシップ	II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。	10	①	施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	b	b	
		11	②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	b	b	
	II-1-(2) 管理者のリーダーシップが發揮されている。	12	①	保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	b	b	
		13	②	経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	b	b	
[自由記述欄]							
・年度当初の職員会議などで施設長としての方針、取り組み、役割や責任について話をし明確にはされています。今後は、明文化されるとさらに良いでしょう。訪問調査を通じて施設長が職員の気持ちの拠り所として受け止めるよう努めています。							

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果	
			自己評価	第三者評価	自己評価	第三者評価
II-2 福祉人材の確保・育成	II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	14	①	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	b	b
		15	②	総合的な人事管理が行われている。	b	a
	II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	16	①	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	b	b
[自由記述欄]						
・正規職員が育児休暇を経て職場復帰をする際に、子育てと仕事が両立しやすい制度を取り入れています。この制度では、勤務時間の短縮やシフト勤務から外れて固定勤務時間が可能で、この制度により働き方が柔軟になり、今後の見通しが持て離職者の減少に繋がっています。今年度に一人も離職者がいなかったのは、この制度を含めて園として積み上げてきたものだと考えられます。						

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果	
			自己評価	第三者評価	自己評価	第三者評価
II-2 福祉人材の確保・育成	II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	17	①	職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	b	b
		18	②	職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	b	b
		19	③	職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	b	b
	II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	20	①	実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	b
[自由記述欄]						
・面接を複数回行うなど、施設長を中心に管理者が職員一人ひとりの目標の確認をしています。副園長、教頭と共に話し合いをしていますが、個人評価の記録が十分ではありません。一人ひとりの職員に対し、十分に親身になってコミュニケーションを取っていますが、今後は、記録をしっかりと進めながら、より客観的に職員の評価を行うと良いでしょう。						

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果		
			自己評価	第三者評価	自己評価	第三者評価	
II-3 運営の透明性の確保	II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	21	①	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	b	b	
		22	②	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	b	b	
[自由記述欄]							
・情報公開の取り組みはホームページ等で積極的に行われています。方針やビジョン等に関わる情報をもっと日常の保育と結び付けてされていくといいでしよう。苦情解決の相談体制は確立し記録もあります。その取り組みの情報公開もより積極的に行うと良いでしょう。							

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果		
			自己評価	第三者評価			
II-4 地域との交流、地域貢献	II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	23	① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	b	b		
		24	② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	b	b		
	II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。	25	① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	b	b		
	II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。	26	① 保育所が有する機能を地域に還元している。	b	b		
		27	② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b	b		
[自由記述欄]							
<p>・新興地域のため自治会などの地域の催し物がありませんが、園主催の夏まつりなどを地域の人も招待して地域に根差す取り組みを積極的に行っていきます。園独自の取り組みである「きずなプロジェクト」を通じて関係機関とも連携を取り保育所が有する機能を地域に還元していますが、ボランティアに対する研修やマニュアルの整備を深めると良いでしょう。</p>							

III 適切な福祉サービスの実施

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果	
			自己評価	第三者評価	自己評価	第三者評価
III-1 利用者本位の福祉サービス	III-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	28	①	子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a	a
		29	②	子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	b	b
	III-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。	30	①	利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a	a
		31	②	保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	b	b
		32	③	保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	b	b

[自由記述欄]

・なごみこども園の職員マニュアルとして「アクトブック」を活用し、職員間での共通理解を深められています。その上で保育室の広さなどの課題がありますが、生活にふさわしい快適な環境づくりを更に工夫されるといいでしょう。子どものプライバシーを守れる設備などの工夫を深めてください。

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果	
			自己評価	第三者評価	自己評価	第三者評価
III-1 利用者本位の福祉サービス	III-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	33	①	苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	b	b
		34	②	保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	b	a
		35	③	保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a	a

[自由記述欄]

・保護者からの相談や意見にも各クラス担任から各学年代表の「主担当」で話し合いがされ、施設長に相談があって「職員会議」で話し合われています。

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果	
			自己評価	第三者評価	自己評価	第三者評価
III-1 利用者本位の福祉サービス	III-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。	36	①	安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	b	a
		37	②	感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	a
		38	③	災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	b	b
		39	④	不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	b	b

[自由記述欄]

・各学年の「主担当」がリスクマネジャーとしてきめ細やかにヒヤリハットや事故の対応をしています。また、不審者の侵入に対するマニュアルが整備されて全職員に周知されています。警察署等とも連携を取り研修を実施されると更に良いでしょう。非常食の備蓄が十分な量となるよう見直されると良いでしょう。

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果	
			自己評価	第三者評価	自己評価	第三者評価
III-2 福祉サービスの質の確保	III-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	40	①	保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a	a
		41	②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	a
	III-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。	42	①	アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	b	b
		43	②	定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a	a
	III-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。	44	①	子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a	a
		45	②	子どもに関する記録の管理体制が確立している。	b	b

[自由記述欄]

・CHS(園児の発達記録システム)を活用し、データ化された指導計画に基づいて保育を実践されています。保護者にも積極的にアンケートを実施し、職員による振り返りなどを文書に記録を残しています。保育内容の相談は「主担当」以外にも職員から直接、管理者に相談しやすい環境があり、PDCAサイクルも途切れなく行えています。

A-1 保育内容

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果	
			自己評価	第三者評価		
A-1 保育内容	A-1-(1) 全体的な計画の編成	46	① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭 及び地域の実態に応じて全体的な計画を編成している。	a	a	
	A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開	47	① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことができる環境を整備している。	b	b	
		48	② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a	a	
		49	③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	a	a	
		50	④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a	a	

[自由記述欄]

・子どもが心地よく過ごせるよう環境が整備されています。子どもたちが主体的に過ごすことができるよう、自由選択活動の時間を大切にできる環境が設定されています。おむつ替えのときなど、子どもとの楽しい関わりや温かい関わりなど感情交流に努められるとなお良いでしょう。

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果	
			自己評価	第三者評価		
A-1 保育内容	A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開	51	⑤ 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	a	
		52	⑥ 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	a	
		53	⑦ 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	a	
		54	⑧ 障害のある子どもが安心して生活でき喜んで遊べる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	a	
		55	⑨ 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	b	b	
		56	⑩ 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	a	a	

[自由記述欄]

・0歳児はゆったりとした環境でのびのび過ごしています。1・2歳児は保育者と子どもが安定した関係を築き生活しています。
3歳児以上は自由選択の時間を多く持ち、今日の続きが明日ができるよう、毎日園にくる楽しみをもてるよう配慮されているとともに、年齢を超えてお部屋への訪問やお手伝い活動などが展開されるよう工夫されています。

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果	
			自己評価	第三者評価		
A-1 保育内容	A-1-(3) 健康管理	57	① 子どもの健康管理を適切に行っている。	a	a	
		58	② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	b	b	
		59	③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	b	b	
	A-1-(4) 食事	60	① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	b	b	
		61	② 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしている。	a	a	

[自由記述欄]

・子どもの健康管理は適切に行われています。健診の結果を振り返り、保育の内容に反映させる取り組みを工夫されるとなお良いでしょう。
給食会議の実施や喫食状況の確認など園が給食の委託業者と密に連携を取り、子どもたちが食事への興味関心を持てるように工夫した献立や給食の提供をしています。

A-2 子育て支援

評価分類	評価項目	通番	評価細目		評価結果	
			自己評価	第三者評価		
A-2 子育て支援	A-2-(1) 家庭との緊密な連携	62	①	子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a	a
	A-2-(2) 保護者の支援	63	①	保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a	a
		64	②	家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び 虐待の予防に努めている。	b	b
	A-3-(1) 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）	65	①	保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a	a

[自由記述欄]

・保護者からの相談にはできるだけ担任が直接話す機会を設けるようにし、適切に記録されており、職員間で共有しています。
 保育士が自己評価を行う機会と面談の機会が設けられ、保育の改善や資質向上・専門性の向上に努めています。